

稲刈り農業体験イベント

「KARIYASU`16 たぶん100人手刈り」を開催

5月に季の郷湯ら里前の田んぼに植えた稲を手刈りする体験イベント「KARIYASU`16たぶん100人手刈り」が、10月1日に同会場で行われ、町内外から多くの方が参加しました。

今回は「うまいもんまつり」と共催で行われ、参加者の皆さんは飲食会場(只見駅前)でうまいもんを食べ、体験会場(湯ら里前)でうまいもん作りを体験しました。そして体験会場では、日産自動車の協力により電気自動車の電源を利用して生搾りトマトジュースやポップコーンが作られ、参加者の皆さんに振る舞われました。



▲収穫後には旅行村でバーベキューを行い交流を深めました



▲大会に出場した選手の皆さん

只見町	0	7	0	0	6	1	14
塙町	0	0	0	5	2	8x	15 (6回時間切れ)

終盤に悔しい逆転負けで初勝利ならず 第3回 市町村対抗県 ソフトボール大会

10月15日、「第3回 市町村対抗県ソフトボール大会」が相馬市の相馬光陽ソフトボール場で開幕し、今回で2回目の出場となった只見町代表は、B球場で塙町代表と対戦しました。只見町は2回に7点を先取し、その後も攻め続け6回までに大量14点を取りました。しかし、時間制限により最終回となった7点リードの6回、塙町の集中打により一挙8点を取られ、14-15で悔しい逆転サヨナラ負けを喫しました。

この悔しさをバネに、来年初勝利を目指します。

仲間と楽しく過ごす時間

「お楽しみ昼食会」を開催

10月25日、季の郷湯ら里で只見町社会福祉協議会主催の「お楽しみ昼食会」が行われ、一人暮らしなどの高齢者約110名が参加しました。

この昼食会は、一人暮らしの高齢者などを招待し、温泉に入ったりボランティアの方と会話したり楽しんで頂くことを目的に開催され、只見町赤十字奉仕団約40名の皆さんがボランティアにあたりました。参加者はあたたかいおもてなしに笑顔になっていました。



▲踊りやカラオケなどで盛り上がったアトラクション

体験型観光に携わる関係者が全国から南会津の地に集結 「全国ほんもの体験フォーラムin福島・南会津」

10月28～30日、南会津郡4町村(只見町、南会津町、下郷町、檜枝岐村)の合同で「第13回全国ほんもの体験フォーラムin福島・南会津」が開催され、体験型観光などに取り組む方約700名が全国から参加しました。

これは体験型観光に取り組む関係者などが全国各地から集まり、先進的な取組みを紹介しながら情報を共有し、更なる発展を目指すフォーラムで、28日は南会津町の御蔵入交流館で「全体フォーラム」、そして下郷町の会場に移り「情報交換会」が行われ、29日は4町村の会場別に課題別研究分科会を行い、29～30日にかけて「体験型見学会」ツアーが実施されました。

只見町の分科会は季の郷湯ら里で「農山漁村の活性化は体験交流で」をテーマにパネルディスカッションが行われ、約100名が参加しました。受け入れの裏話や、先進地の取組みなど踏み込んだ内容が話され、メモを取りながら聞く来場者の姿が見られました。



▲初日の情報交換会で、只見のPRとして全国の方々に振る舞われた「トマトトーン」



▲全国の受入団体がパネラーとして参加したパネルディスカッション

只見中学校で統合開校10周年記の紅葉祭 只見・明和小学校で学習発表会

10月、只見中学校で紅葉祭、只見・明和小学校で学習発表会が行われ、児童・生徒の発表を一目見ようと多くの保護者や地域の方々が訪れていました。

只見中学校の紅葉祭では、今年で統合開校10周年を迎え、記念式典が行われました。その後、英語弁論発表・総合学習発表・合唱・有志発表なども行われ、日頃の学習の成果が披露されました。また、只見・明和小学校の学習発表会では、劇や合唱などが披露され、今まで学習した内容を自分達の創作で発表したり、「丹羽族」にスポットをあてた河井継之助の歴史などが発表され、どれも訪れた人を感動させる素晴らしいものでした。訪れた保護者からは「感動で涙がでました」という声が聞こえてきました。(朝日小学校の学習発表会は、11月12日に行われる予定です。)



▲(写真/22日開催の只見中)全校合唱の様子



▲(写真/23日開催の明和小)1年生の劇「スイミー」の様子



▲(写真/29日開催の只見小)6年生の劇「命の種もみ」の様子